

平成25年4月入職者(看護・介護)の状況調査結果報告

看護局

看護局では毎年新卒2年目の看護・介護職員を対象に、1年目を振り返る状況調査を実施しています。調査結果は看護部長会で報告、各病院施設では課題及び対策を明確化し、職員へのフィードバックを行い、働きやすい職場環境作りをお願いしています。また、3・4年目の看護・介護職員を対象に、意識調査も実施しています。こちらは次回協議会ニュースにて報告する予定です。

対象者：平成25年4月新卒入職者

保健師・助産師・看護師・准看護師

■調査実施時期：平成26年6月

■対象者257名：回収枚数223枚(回収率86.8%)

質問 看護師になり仕事を続ける上で悩みのうち、「仕事を辞めたい」とまで思ったことは何ですか？(複数回答)

自分は看護職に
むいていないと思う



H26	H25	H24	H23
1位	2位	2位	2位

専門的な知識・技術
が不足している



H26	H25	H24	H23
2位	1位	1位	1位

医療事故を
起こさないか不安

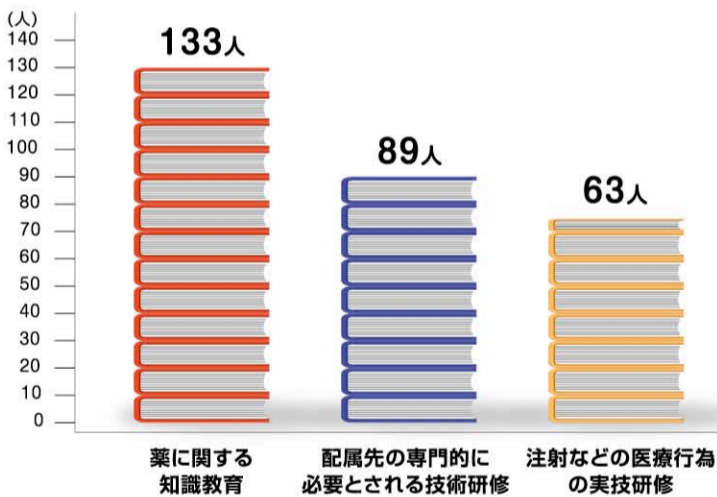


H26	H25	H24	H23
3位	3位	3位	3位

0 10 20 30 40 50 60 70 (人)

この質問は過去4年間常にトップ3に揚げられる内容です。思うように仕事が運ばない時やインシデントを起こした時など、看護に自信が持てないと感じるきっかけが「やめたい」まで思ってしまうようです。振り返りのグループワークなど行い自己を見つめる機会を作り、辛さ・苦しさ・喜びを共有する場を設ける必要があります。看護師資格取得者ですから、むいてないはずはありません。

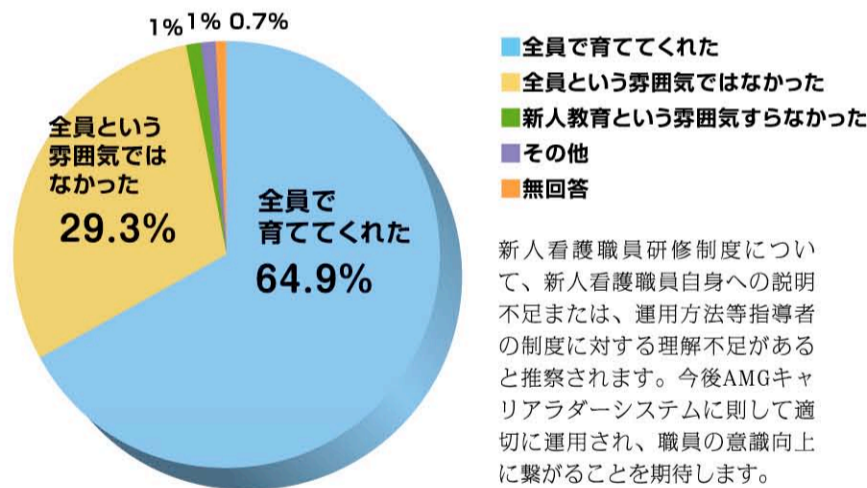
質問 入職してからもっと受けておきたかったと考える教育・研修がありますか？(複数回答)



H26~H23 1位 2位 3位

この質問も過去4年間常にトップ3に揚げられる内容です。次年度の院内研修作成の際、ぜひ取り入れていただきたい教育・研修です。

質問 あなたの部署では職員全員で新人を育てようという雰囲気がありましたか？



■全員で育ててくれた
■全員という雰囲気ではなかった
■新人教育という雰囲気すらなかった
■その他
■無回答

新人看護職員研修制度について、新人看護職員自身への説明不足または、運用方法等指導者の制度に対する理解不足があると推察されます。今後AMGキャリアラーシステムに則して適切に運用され、職員の意識向上に繋がることを期待します。

カウンセラーからの

Did you know?

豆知識

NO.07

今回は前回の筋弛緩法(きんしかんほう)の続きです。筋弛緩法とは、各部位の筋肉に働きかけ筋肉の緊張と緩んだ状態の違いに気づき、心身のリラックス状態を自分でつくる方法です。また、疲労回復、免疫力や集中力の向上にも良いと言われています。以下の「手順」、「ポイント」は、全ての部位に共通です。今回は、⑨胸 → ⑩お腹です。

手順

- ① 出来るだけ、楽な気分や姿勢をとる。
- ② 筋肉を出来る限り緊張させる [7~10秒]
- ③ 筋肉を緩める [15~20秒]

※1箇所2回ずつ

ポイント

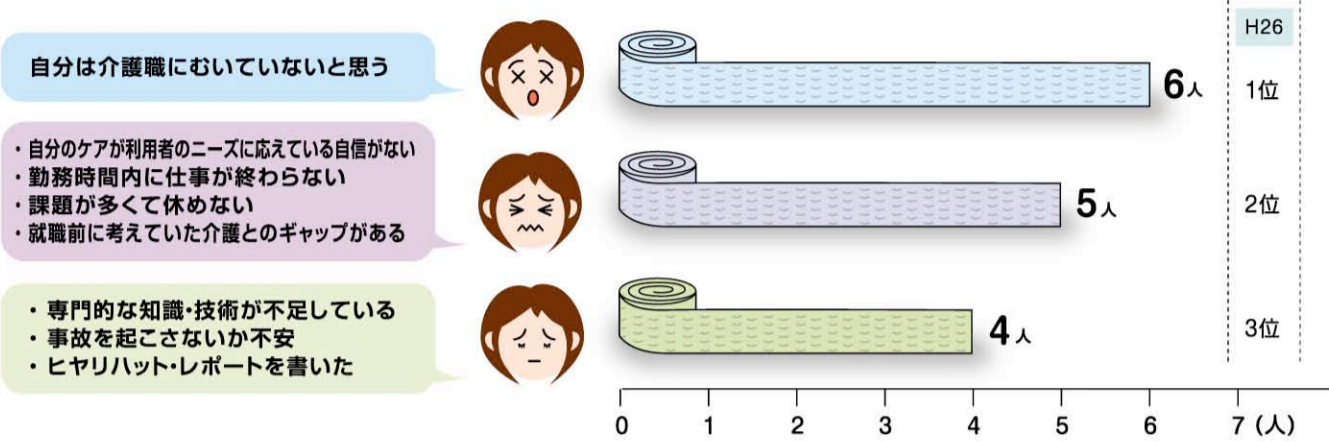
- 無理せず行いやすい部分から日常に取り入れる。
- ゆっくり緩める感じを体感するのが良いが、「緩む感じ」が分かりにくい場合は、
①一気に緩めて緩む感じを体感する、②ゆっくり緩めて体感する と段階を踏むのもよい。
- 筋力向上ではなく、体の緊張のコントロールと、それにより心身のリラックスが目的であるので、意識を心身の感じに向ける。

対象者：平成25年4月新卒入職者

介護福祉士

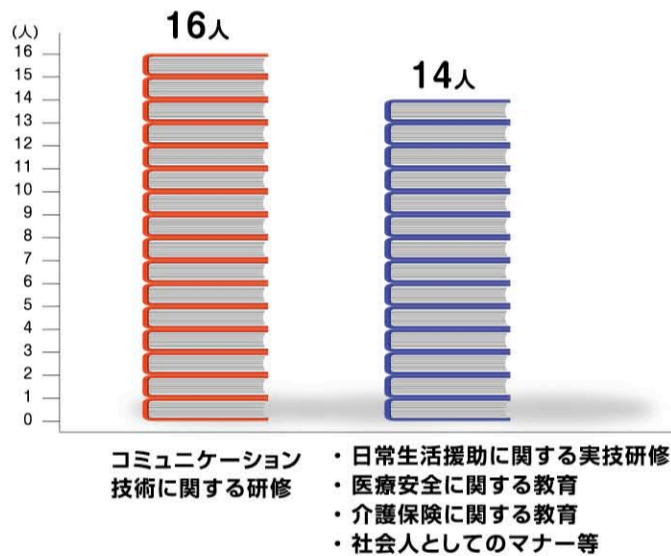
■調査実施時期：平成26年6月
■対象者47名：回収枚数44枚(回収率93.6%)

質問 介護福祉士になり仕事を続ける上で悩みのうち、「仕事を辞めたい」とまで思ったことは何ですか？(複数回答)



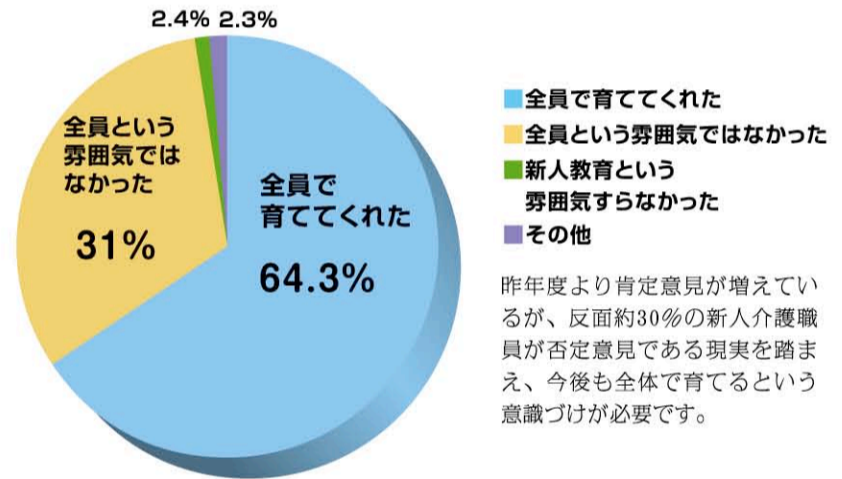
H26
1位
2位
3位
新人介護職員は事故を起こさないか不安を感じ、自分の知識技術不足に悩み自己嫌悪になりがちです。そんな時に職場全体で困ったときや不安・悩みについて関わりを持つことが大切になると考えます。新人職員を一人前に早くしてもらいたいという熱心さが裏目に出てしまうこともあるかもしれません。

質問 入社してからもっと受けておきたかったと考える教育・研修がありますか？(複数回答)



	H25	H24	H23
コミュニケーション技術に関する研修			2位
日常生活援助に関する実技研修	3位	1位	1位
医療安全に関する教育	1位	2位	1位
介護保険に関する教育	2位	2位	

質問 あなたの部署では職員全員で新人を育てようという雰囲気がありましたか？



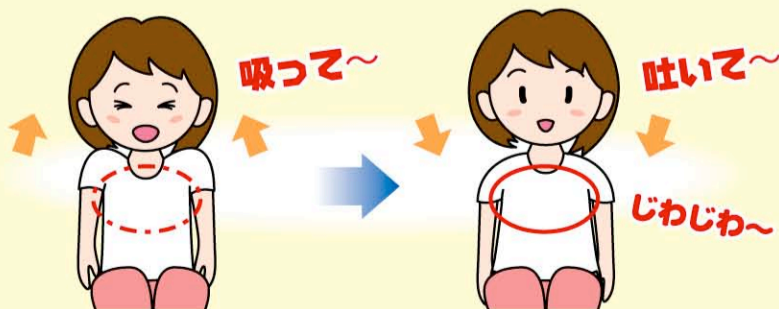
昨年度より肯定意見が増えているが、反面約30%の新人介護職員が否定意見である現実を踏まえ、今後も全体で育てるという意識づけが必要です。

特に日常生活援助に関する実技と医療安全・介護保険に関する教育は過去3年連続して上位項目となっています。次年度の施設内研修作成の際、ぜひ取り入れていただきたい教育・研修です。

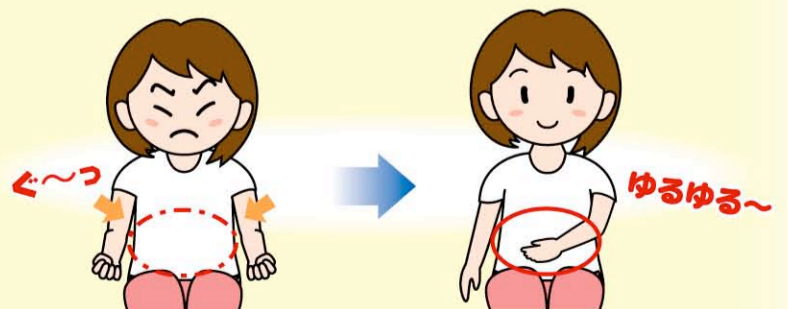


看護・介護共に部署内の明るい雰囲気、良好な人間関係を図るためにも、部署内のコミュニケーションを大切にする必要があります。新人職員も先輩もお互いを理解し尊重しあい、互いに良好な人間関係・職場環境の形成のために、今回の調査結果を活用していただくと幸いです。

⑨ 息を吸って胸に空気を入れ止める ⇒ ゆっくり吐き緩める。



⑩ お腹を引き締める ⇒ 緩める。



体の色んな部分に注意を向けてきました。いよいよ終盤です。次回は、下半身→仕上げです。またお会いしましょう(^^)。

おとなぎ えるみ
お便り担当：臨床心理士 大板 絵る実

看護局では、以下の様な取り組みがあります。 対象：看護職員・介護職員
☆相談全般・相談窓口(メール) amg-mental@achs.jp ☆直接看護局で面談希望の方はメールにご連絡下さい。